

『南宋政治史論』 正誤表 (2026年1月20日作成)

頁	行 (注など)	誤	正
4	6・7	宰相の黜陟権を持って居つた	宰相の黜陟権を持て居つた
11	5	翰林院	翰林学士院
43	注(93)1行目	注(23) 清水論文	注(24) 清水論文
54	11	北宋前期のように二省を合併したい	二省を合併し、全て祖宗の法に則るようにしたい
65	14	張浚は軍事を管轄し	張浚は軍旅を管轄し
66	6・7	熊克『宋朝中興紀事本末』	欠名『宋朝中興紀事本末』
105	4	充徳寿宮使。	充徳寿宮使、
185	1	[国家の] 大事	国家の大事
272	4	恭聖既に□慈明に御すに	恭聖既に慈明に□御するに
277	注釈(二一)1行目	国図本と南図本は	国図本は
316	注釈(五二)1行目	「諛諛渡韶」：諛：五諛は	「諛諛渡韶」：五諛は
326	6	道梗にして進を得ず	道梗にして進むを得ず
346	9	兄史彌正の女婿	兄史彌正の孫女の婿
393	6・7	力めて昏を捨て明を立てんことを請い、以て大計を決す	力めて昏を捨て明を立て、以て大計を決せんことを請う
399	2	其の右を攻める所以は至らざる無く	その右を攻めること至らざる無き所以にして
399	2・3	其の左を毀る所以は力めざる無し	其の左を毀ること力めざる無き所以なり
428	8	恭聖既に□慈明に御すに	恭聖既に慈明に□御するに
527	2	右史料の翌月	右史料の前年四月
571	9	研究成果促進費	研究成果公開促進費
572	15	現愛知教育大学	現愛知学院大学